

プチコラム

主体性を育てるってなに？ 具体的に何をしているの？



当園では主体性を大切に保育をしています。
主体性とは…「自分の意志、判断で行動しようとする態度」とあります。子どもが自分で考え、何をすべきか、何をしたいかを決め、やる気をもって取り組む姿が「主体的」であり、子どもが主体的に活動できるように、主体性、つまり子どもの意思、思い、自己決定の機会を大切にしています。
大人にやられるのではなく子どもが自ら動き、夢になっとなって取り組める活動や環境を整え、日常生活の中で「主体性」として引き出し育てていく事が大切ということです。例えば、「今度、運動会があるけど、どんな運動会にしたい？」と子ども達自身が考え、話し合い、決定する。こういう機会を絶えずもつようにしています。

その反面、子どもが何でも好きな事をやりたい放題やっている状態は主体性の尊重とは言えません。時間が決まっていたり園のルールがあったり、我慢する気持ちや社会性も同時に培っていかねばいけません。こういう時、園ではどうするのが良いのか、いつも頭を悩ませます。自己決定に重きを置いている当園では、正しい事を絶えず伝え、やりたい放題やっている子どもにも自ら決めて、やめてくれる瞬間を待っています。正しい事を伝え続けていけば、必ず自分で決めて正しい事をしてくれる。それを私たちは信じているのです。これについては色々な見解があり、正解はありません。私たちも悩み、勉強しながら主体性とは何かを考え、日々実践しているところです。



“オムツのサブスク”って何？

オムツのサブスクリプション(サブスク)として、「花王すまいる登園」を導入しております。月額で定額料金をお支払いいただく事で、園内でおむつ(メリーズ)、おしりふき(メリーズファーストプレミアム)が使い放題となるシステムです。登園時の荷物が減り、オムツの記名をする必要もありません。そして何より、少しでも汚れたらオムツを替え、常に清潔な状態を保つことが出来ます。
子どもたちに綺麗な状態が常であることを知らせることで、その後のトイレットレーニング・

布パンツへスムーズに移行できるということを目指しています。
また、良質なおしりふきの利用で気持ちいいという感覚が子どもにつくことも大切です。オムツ替えの時間を嫌がる事も無くなり、気持ちいい事を望むようになります。
オムツやおしりふきの使用量や頻度、品質には人それぞれの価値観があります。「花王すまいる登園」はどれだけ使っても定額！当園では利用を推奨しています。



先生がとても暖かく親身になってくださり安心して預ける事ができました。
リトミックや歌・体操・スイミングなどたくさんの経験をさせてもらい、知育玩具もたくさん取り入れられて、子ども思いの保育園だと思います。

子どもに音楽が好きになって欲しいと思って選んだこともあります。音楽にふれる機会も多く音楽好きな方にも勧めたいです。

子どもが保育園大好きで楽しく通えました。子どもの心身の成長過程で起こるトラブルも多くありましたが、先生たちが真摯に対応してくださりとても感謝しています。

卒園児 保護者さまの

声



トーマスぼーや保育園の/ ここ！良いよ!!

- ✓ 行事が土曜日なのはありがたいです。
- ✓ アプリで連絡し合えるのがとても楽です。
- ✓ 園の写真や動画をネットで購入できる。
(枚数多くて嬉しい反面、選ぶのが少し大変)
- ✓ 行事のDVD販売がある。
- ✓ アプリで子どもたちの様子が見れる。
- ✓ 懇談会などで担任とゆっくり話す機会がある。
- ✓ 支払いは振込みで現金を持っていく事が少ないところ。
- ✓ 課外教室(園内で習い事)があること。

園見学
お問い合わせは

トーマスぼーや 保育園
Thomas bo-ya Nursery School
〒513-0843 鈴鹿市平田東町10-13
TEL:059-375-2468

Instagram
のDMから
でもOK!



「とまレポ」って？

1年を通して園内外で行ってきた
活動や子どもたちの保育園生活を
楽しむ姿をこの1枚にまとめました!



とまレポ vol.1

令和5年度
トーマスぼーや保育園 1年の報告



令和5年度の主な取り組み

異年齢児保育はじめました

当園では、3・4・5歳児クラスの年齢別クラスだけではなく、3～5歳混合の異年齢クラスで過ごす、「異年齢児保育」を行っています。
子ども同士で育ち合い、関わり合いが深まるのが幼児期です。同い年の子ども同士でももちろん子どもたちの大きな成長は見込まれますが、年齢が異なる友だち(3・4・5歳)と過ごすことで、一人ひとりの個性を認め合ったりぶつかり合ったり、様々な心の動きを経験します。年上の子どものは年上としての自覚が芽生え、年下の子どものに対する思いやりや優しさが育つだけでなく自信へと繋がります。年下の子は年上の子どもの憧れや目標を持ち、してもらって嬉しかったことを次の年下の子どものようにします。そして、幅広い人間関係を体験し、自分らしさを発見出来たり

丁寧な乳児保育・育児担当保育って？

乳児保育は、人生をスタートさせたばかりの子どもにとって、生きる力を育むために重要です。乳児保育を丁寧に行うことで、子ども一人ひとりが安心して園生活を送り、『自分大切にされている』ことを実感し、今後の人生における人間関係づくりの基礎となる『身近な周りの大人との信頼関係』を築くことが出来る保育を目指しています。
ご家庭で、いつもオムツを交換しているお母さんだとか機嫌なのに、たまに別の大人がすると泣いてしまう、なんてことはありませんか？きっと、手順やスピードがいつもと違い、次どうなるの？と子どもが不安になっている現れかもしれません。
当園では『育児担当保育』という保育の方法を採用しています。乳児期の子どもにとって大切な生活習慣である食事・排せつ・着替えを同じ大人(保育士)が繰り返し、1対1(離乳した食事は1対3程度)で丁寧に援助することで、その大人との信頼関係が築かれます。一人の信頼できる大

人が出来ると、もし不安になったり悲しくなった時に、誰の所に行けば良いか明確に分かるようになると言われていきます。また、いつも同じ手順や声掛けで関わる事で、子ども自身の見通しもつきやすくなります。オムツ交換の際には自然にお尻を上げてくれたり、食事の後はお昼寝する、と乳児であっても主体的に行動する姿が見られています。そして、園全体で食事介助、オムツ交換、靴を履く時、鼻を拭く時など手順を統一し、一人ひとりの気持ちを考えながら何をするのか「言葉で伝える」ことを大切にしています。すると、これまでは鼻水を拭こうとティッシュを持って近づく顔を背けて嫌々としていた子どもたちが、ティッシュを持ち、畳みながら「鼻水ふこうね」と声をかけると「ふいて」と顔を保育者に突き出すようになり、子どもの姿の変化を感じています。



園生活の様子



園行事・取組みの報告

令和5年4月～令和6年3月まで

入園式



4月

日本保育学会発表

第76回大会in熊本学院大学(オンライン開催)にて「知育玩具が集団保育に与える影響について」というテーマで機会をいただきました。保育者もひとつの環境であるという考えの基、物的に良い玩具や環境を整えることに加え、保育者の子どもとの関わり方や見方などを変えてみることで、子どもたちの様子が大きく変化することについて、事例発表をさせていただきますました。



5月

親子遠足

あいにくの大雨。寒かったけど、雨カッパを来て、楽しかったです!



6月

七夕の会

とうもろこし収穫体験

西村農園さんにて、年長児がとうもろこしの収穫体験をさせていただきました。もぎたてのとうもろこしをそのまま、がぶりっ!「あーまい!」と大喜びでしたよ。



トーマスサマーフェスティバル

3年ぶりに行った夏祭り! 天気に恵まれ、ミニゲームや盆踊りなど、色々な催しを楽しみました。初めてキッチンカーも来てくれました。夏祭りの雰囲気を感じましたよ!



8月

保育参加・クラス懇談会

園の方針や考え方を知っていただいたり、親子と一緒に保育室で遊んだり、保護者同士で情報交換をしたりしました。今回は、新しく始めた取り組み『異年齢保育』『育児担当制保育』について、園から保護者へ講話を行い、保護者の皆様からご意見をいただく時間も設けました。

歯科検診

嘱託医による歯科検診。みんなとても上手に大きな口をあけて検診を受けていました。



お泊り保育(年長・5歳児クラス)

夕食の野菜をみんなで切ったり、染め物体験をしたり、ホットケーキ作りなど、みんなで楽しみました。夕食のメニューは子どもたちの話し合いの結果、カレーうどんに決定!夜まで大騒ぎして、保育室で友だちと一緒に眠ります。親元を離れて、年長児だけが経験するドキドキワクワクな行事のひとつです。



園生活の様子



子どもたちは遊びからいろんな事を学んでいます

敬老の日

敬老の日にちなんで、おじいちゃん・おばあちゃんにハガキを出しに行きました。



トーマスキラキラ発表会



クリスマス会



節分の会

自分のお腹にいる鬼をイメージしてお面を作りました。給食は手巻き寿司です。みんな上手に巻いて、食べていましたよ!



作品展

クラスごとに、テーマの絵本を決め、その世界観を表現しました。幼児クラスは積み木やブロック、画用紙を使ってみんなで話し合いながら作り上げました。



卒園式

令和5年度は16名の子ども達が卒園しました。外は冷たい雨がふっていましたが、本当に温かい雰囲気の中でした。卒園証書をもらう子ども達の姿は本当に立派でかっこよかったです。



9月

運動会

牧田小学校の校庭を借りて行いました。今年のテーマは「今の自分より出来るようになりたい!」です。子ども達と一緒に考えました。諦めずに取り組む姿はとても素敵です。



10月

ハロウィンパーティー

年齢別に催しを考え、ゲームコーナーやお店屋さん、お化け屋敷をオープンしました。年長クラスのお化け屋敷は色々な子ども達らしい仕掛けがあり、年長さんすごい!と年下の子ども達の憧れの的になっていました。当日は子ども達自身が作った衣装を身に付けて楽しみました。



12月

公開保育

当園の保育の良い所を見つけてもらおうという趣旨の元、他県の園長先生や県内の関係機関の皆様をお招きし、保育を見ていただきました。幼児クラスは、「数・量・形」をテーマに、保育の中でその概念がどう育まれているかを見ていただきました。良い所、また課題を見つけていただき、明日からの保育の糧として、充実した公開保育となりました。



1月

ひな祭りの会



2月

お別れ遠足

年長児のみで行く遠足です。今年は鈴鹿サーキットへ行きました。たくさん楽しんだ後はお小遣いをもらって、自分で選んだお土産を購入し、卒園前のいい思い出になりました。限られたお金の中で一生懸命値札を見ながら買えるものを考えている姿がとても可愛かったです。



3月

お別れ会

